

平成31年度 英語教育推進業務 事業者提案評価表

評価荷重	評価項目	評価点 (1・2・3・4・5) 標準は「3」	評価荷重	得点 (小計 /配点)
基礎 評価点 【15%】	① 本業務に関する理念と方針が、本市の教育理念に合っているか。	点	×1	/15点
	② 他市教育委員会との取引実績があるか、また小中学校における業務遂行のためのノウハウを有するか。	点	×2	
企画提案 評価点 【65%】	③ 業務実施の方法及び体制が、ネイティブスピーカーの具体的な校種別確保人数を明示するなどして、適切に提案がされているか。	点	×2	/65点
	④ 採用システム及び採用基準（資質、日本語力、指導経験）を明示するなどして、適切に提案がされているか。	点	×2	
	⑤ ネイティブスピーカーの派遣前の研修（特に、校種別の具体的な指導法及びチーム・ティーチング）について、具体的かつ十分な提案がされているか。	点	×2	
	⑥ ネイティブスピーカーへの日常のサポートなどの管理体制及び欠席、緊急時の対応など連絡体制が確立されているか。	点	×2	
	⑦ 7年間を通じた小中一貫教育推進についての具体的な提案がされているか。	点	×1	
	⑧ 小学校及び中学校における研修の提案がされているか。	点	×1	
	⑨ 本市で使用している教科書及び外国語活動教材に対するレスンプランが提案されているか。	点	×1	
	⑩ 本市の事業のねらいに合った提案や工夫がみられるか。また、提案及び工夫について、客観性、実行性、説得力があるか。	点	×2	
コスト 評価点 【20%】	⑪ コスト（見積額）に関する評価	点	×1	/20点
/	合 計			/100点

※ 各評価項目について、5段階評価で、点数（1点・2点・3点・4点・5点）を太枠内に記入する。

※ コストのみ 最も安い見積額/当該提案者の見積額×20（小数点以下切り捨て）を太枠内に記入する。